

令和元年度

在宅医療と介護連携を考える会

検討結果報告書

第1回 令和1年12月19日(木) 19時～21時

第2回 令和2年 2月17日(月) 19時～21時

令和元年度 第1回在宅医療と介護連携を考える会

「互いに知ろう！施設の実際・在宅の実際」

本人・家族への連携体制の説明書 様式5種

自宅や施設での生活が限界になった時、本人を現在生活している場所から次の場所につなぐ支援をすることで「連携で解決する」と考えた。連携体制を説明するために使用する、本人・家族が納得できる説明書を作成。事例状況設定付き。

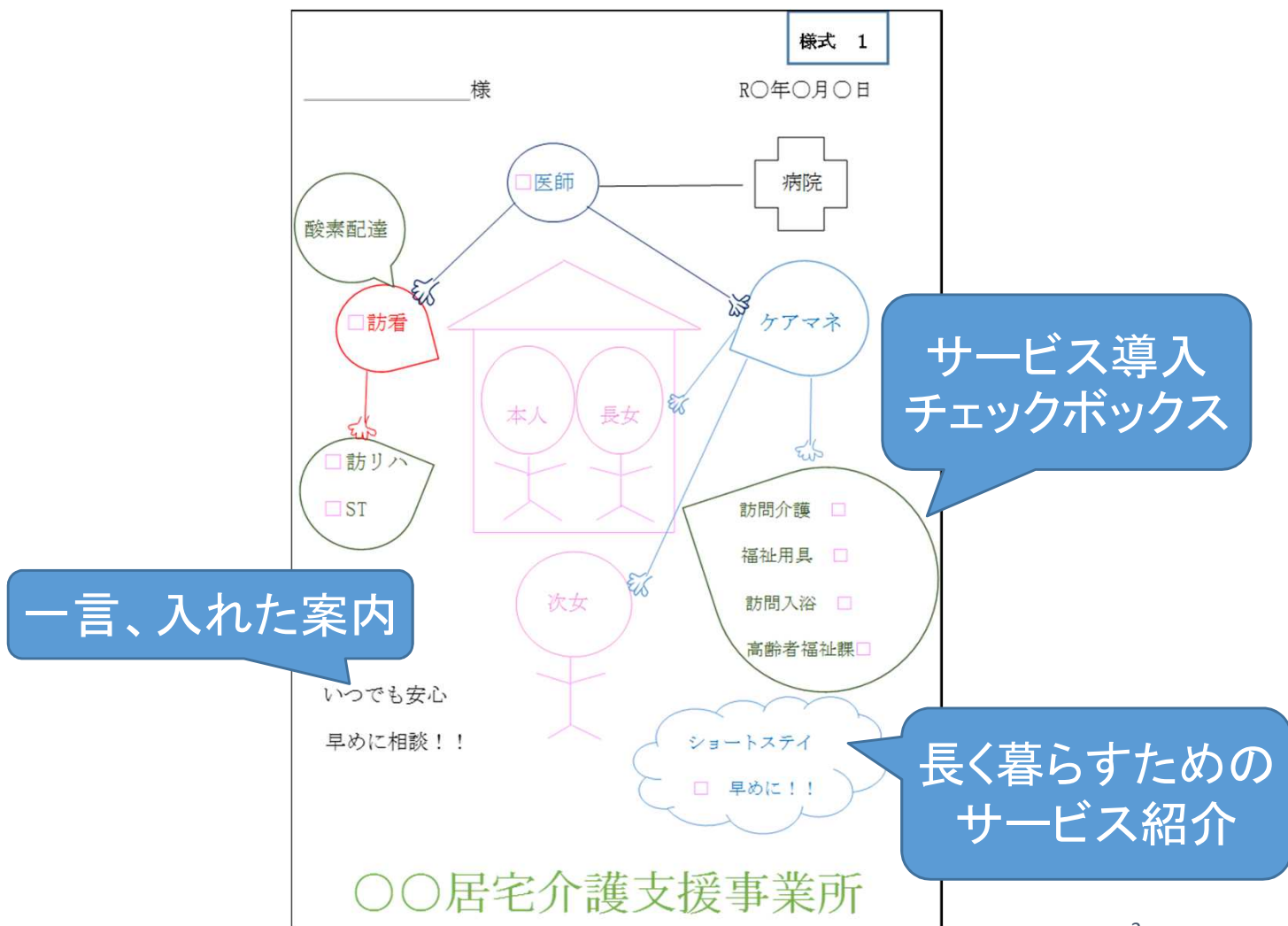
様式1

状況設定

- 同居家族が本人をささえていくのが困難に感じた時
- どのような最期を家族と考える
 - 本人：認知症・70歳 肺がんステージ
 - 次女：別居
 - 長女：同居

ポイント：絵で親しみやすさ、明るい気持ちで作成

家族とご本人が自宅で安心して最後を迎えるために



様式2

- 独居の徘徊、近所つきあいなく、家族は市内で同居できない時・団地居住
- 団地居住
- 近所付き合いなし
- 認知症で徘徊が増えた
- 家族：市内在住
家族は同居できない

ポイント:

安心のために市の資料
(わたしたちのまちの福祉サービス)も添える

認知症で独居の方が安心して
地域で生活していくために

日中や徘徊
の支援

最終的に
状況に応じた支援を教
えておく

困った時の
連絡先

様式 2

様

〇〇年〇月〇日

これで安心

〇〇さんの支援について

以下の順序（段階）に応じて
支援します

☆日中はデイサービスなどを
活用していきます

↓

☆☆ケアマネージャーが徘徊の状況
を把握していきます。

↓

☆☆☆近隣市町を網羅した SOS ネット
ワークを活用します。

↓

☆☆☆☆GPS も活用します。

↓

ショートステイ又は、入所も考えます 〇〇事業所

ここへんわして下さい

- ・ 110 番（警察）
- ・ 0476-〇〇-〇〇〇〇
(成田市〇〇〇課)

様式3

- 病院から自宅に退院する時
- 末期のがん
- 退院時に主治医変更
- 本人やご家族が安心できる説明書

ポイント：
わかりやすい短い文

末期がんの方が安心して退院できるように

様式 3	
様	R〇年〇月〇日
～ <u>住み慣れた場所で安心して生活するために</u> ～	
・今まで長期間にわたっての治療お疲れ様でした。	
・これから穏やかな療養生活を送るために	
[	様の主治医は 先生に変更となります。]
※以下の様な時にご連絡ください	
・(痛み 苦しい時)	
・()	
・()	
〇〇事業所	

在宅生活が不安にならないように、主治医名

相談内容例

4 グループ

■ 認知症の母を抱えた娘が限界になった時

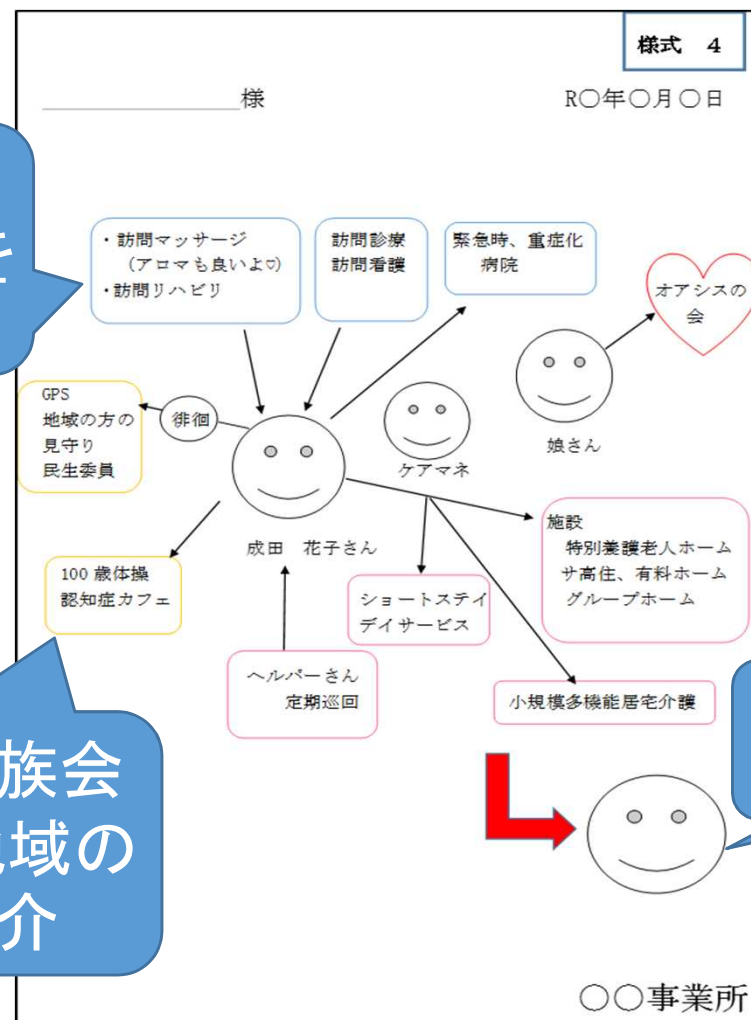
- 要介護 4 ・独居
- 徘徊 ・排泄失敗あり
- 娘が近くに居住

ポイント：
イラストで描いた

認知症の方の介護が家族だけでは 限界を迎えたとき

色々なサービス
があることを
説明

ご家族に家族会
や見守り・地域の
情報を紹介



様式5

- 認知症のBPSDに悩んでいる本人、家族に対して受診を促す

ポイント:

- イラストで表現
- 対象者の気持ちに寄り添った
- 効果を明るい表情から暗い表情へ

認知症の症状に悩んでいる本人・家族に精神科受診を促すとき

様式 5	
様 R〇年〇月〇日	
悩んでいませんか？  ①	急に怒り出す 物忘れが多い 暴力をふるう こんな事で悩んでいませんか？ ②
みんなで一緒に話してみよう 主治医の先生 家族会 包括支援センター ケアマネジャー それでも解決 できない時は・・・ ③	専門の先生がいます  気軽に相談 しませんか？ ④
〇〇事業所	

相談相手は
たくさん、一
人ではない

令和元年度 第2回在宅医療と介護連携を考える会

「互いに知ろう！施設・在宅で、本人のどうありたいかを支援していくために」

自宅や施設での限界の打開策（本人のどうありたいか）について、本人・家族との話し合いのきっかけづくりとなるツール様式4種

何が起こっているか、支援者がどこまでできるのか、本人・家族と支援者がすり合わせ両者が合意できるツールを作成。事例状況設定付き。

様式6

状況設定

■ 認知症の母（ADL自立）は日中夫婦2人。同居の娘夫婦は日中就労。徘徊や多動あり近所から心配の声あり。

ポイント：家族にお母さんのことを知ってもらえるよう、同居者や介護保険サービスに携わっている人に語ってもらう「お母さんを囲む会」を作った

認知症のご本人の状況を家族に知ってもらうために

様式 6

御家族の皆様へ

令和2年〇月〇日（〇曜日）

お母さんを囲む会✿

<内容>

- ・お母さんの日常について語りましょう。
- ・サービスの現状についてお話しします。
- ・皆で笑顔になれるよう話し合いましょう。

連絡先 0476-〇〇-〇〇〇〇

〇〇地域包括支援センターまで

お母さんのことを知ってもらうための会

同居をしていない家族・日中を知らない家族

発信は地域包括支援センター、主治医、ケアマネジャー等誰でもよい

様式7

- 独居、認知症で被害妄想があり近所から苦情あり。娘は遠方で月に1～2回訪問するのみ。

ポイント:

本人に寄り添い、不安解消するのが目的。
質問の答えにより適切な支援者が対応する。

認知症のご本人に寄り添い日常生活の不安を解消するために

②が「はい」なら定期巡回を増やす

様式 7

令和2年〇月〇日

〇〇様の近所づきあい
～最期まで望んだ家で過ごす為に～

不安チェックリスト

	はい	いいえ
①今日の気分はいいですか？	☐	☐
②痛い所はないですか？	☐	☐
③食事はとれますか？	☐	☐
④夜ねむれますか？	☐	☐
⑤自分でトイレに行けますか？	☐	☐
⑥物がなくなったりする事がありますか？	☐	☐
⑦こわい人・きらいな人がいますか？	☐	☐
⑧好きな事・楽しい事がありますか？	☐	☐

☆家族で出来る事 _____

☆事業者が出来る事 _____

☆近所の方が出来る事 _____

〇〇事業所

①が「いいえ」なら近所の人に声をかけてもらう

質問の答えにより適切な支援者が対応する

様式8

- 80歳代の夫婦。
- 治療拒否の肺がんの夫と認知症の妻。夫は清潔行為の不足により、皮膚がただれ、妻は疲労あり。

ポイント：
回答形式で、現状に
少しずつ気付いてもら
い、一緒に考える
シートにした。

高齢のご夫婦の現状に気付いてもらい 今後を一緒に考えていくために

様式 8

〇〇 ご夫妻様

令和2年〇月〇日

一緒に考えるシート

①ごはんは食べていますか？（はい・いいえ）

②歯みがきはしていますか？（はい・いいえ）

③夜は眠れますか？（はい・いいえ）

④フロはいつ入りましたか？（はい・いいえ）

⑤お薬はのめていますか？（はい・いいえ）

⑥洗たくできてますか？（はい・いいえ）

⑦2人でお医者さんに行けますか？（はい・いいえ）

⑧心配になる時はありますか（はい・いいえ）

⑨痛い所はどこですか（ ）

⑩痛みを取り除く方法を
一緒に考えませんか（ ）

いつでも共に・・・

連絡先：居宅介護支援事業所 成田花子

医療に
つなげたい
思い
で作成

相談窓口を
明らかにする

様式9

- 独居の男性。猫が増えてしまい劣悪環境。持病があるも未受診。民生委員が家の中を片付けてもすぐ元に戻ってしまう。本人も改善したいとは思っている。

ポイント:

本人の希望を確認し、近所の協力だけではできない部分を行政や外部の適切な機関に依頼し、支援していく。

独居老人の現状生活維持のため、行政や外部の支援を依頼するために

行政の
担当者を
把握する
ため市役
所の課
長宛て

様式 9

〇〇〇福祉課様

令和2年〇月〇日

猫との生活を守るために

・高齢の男性、身内は、遠くにいるが行き来はない。
母親が亡くなってから独居となり、母親の生前から飼っていた猫が、増えてしまっている。
本人にとっては、猫がなによりに癒しであり、かけがえのないものとなっています。
環境悪く、近所の方もお手あげの状況です。
病院受診も中断している様です。
この方が、これからも猫と暮らして行くために、訪問等のご協力をお願いします。
その後手段として、猫ちゃんの幸せも考え、NPO等につないで下さい。
本人様への支援として、ボランティア様の介入をお願いします。

  〇〇事業所

行政・NPOから、
猫の飼い方の支
援
↓
本人の不安な気
持ちを変えていく
↓
近所の力も借り
て環境整備
↓
持病への対応
↓
猫との独居生活
の維持